



表紙:外観/上:外観/下:エントランス

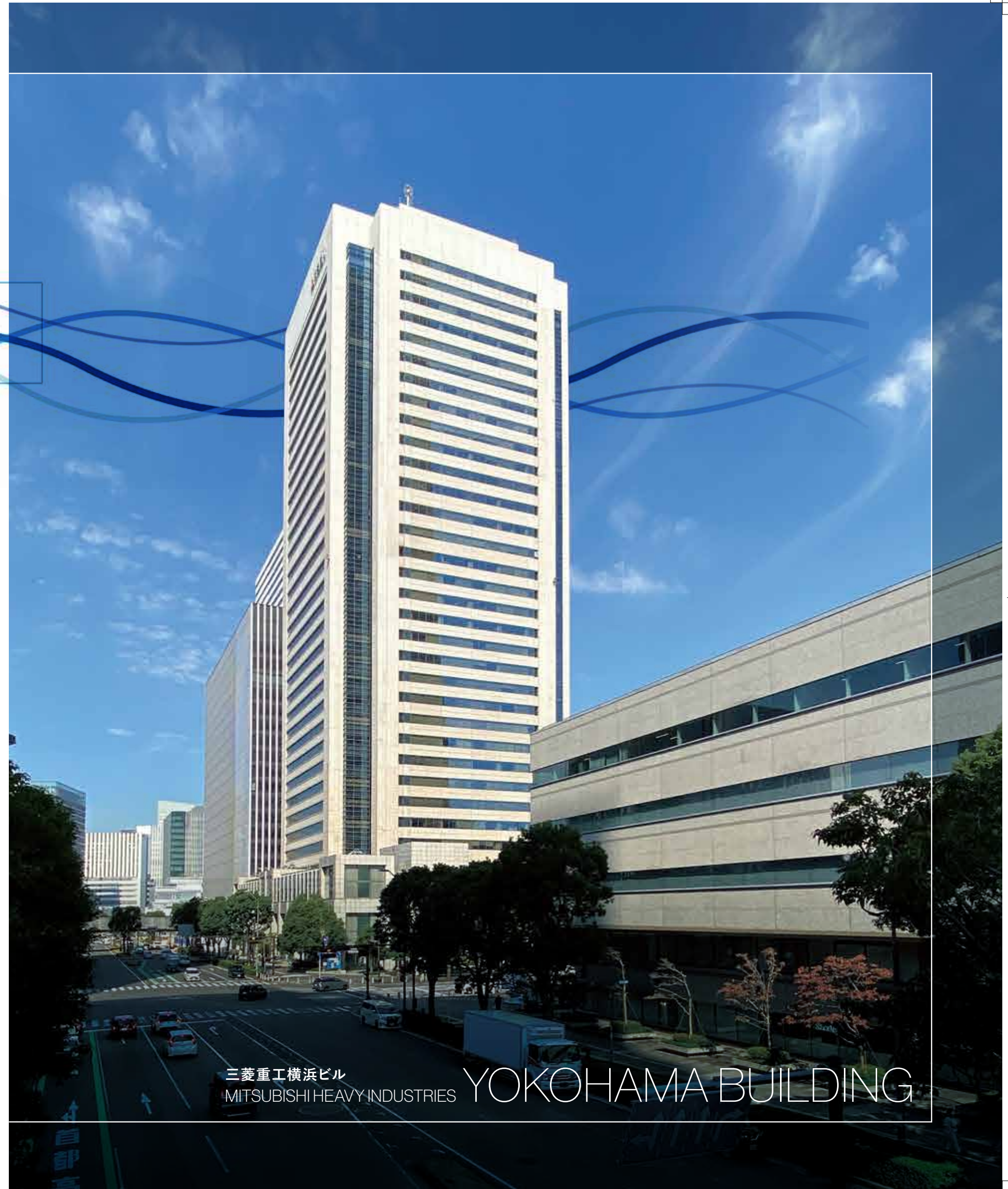
掲載の物件写真は2022年11月に撮影したものです。
掲載の図面が現況が異なる場合は、現況を優先させていただきます。
坪数は1㎡=0.3025坪として算出し、小数点第三位以下は切り捨てています。

物件概要

名称	三菱重工横浜ビル
所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目3番1号
交通	みなとみらい線「みなとみらい」駅徒歩4分、JR根岸線・京浜東北線「桜木町」駅徒歩8分、市営地下鉄ブルーライン「桜木町」駅徒歩8分
構造/規模	鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根/地下2階付34階建
敷地面積	10,100.58㎡
延床面積	109,472.69㎡
設計	三菱重工業株式会社
施工	大成建設株式会社
竣工	1994年2月
貸主	三菱UFJ信託銀行株式会社

設備概要

空調設備	オフィス:セントラル空調、店舗:個別空調
電気容量	50VA/㎡
非常用発電機	非常用ディーゼル発電機(出力:2,000kVA、電圧:6,600V、周波数:50Hz)
昇降設備	乗用18基(高層用・低層用各8基、貨物用2基)、店舗棟1基、技術館1基
天井高	2,700mm(基準階)
O A フロア	23階以上:250mm、23階未満:100mm
配線方式	フリーアクセスフロア(基準階)
床仕上	タイルカーペット(基準階)
床荷重	300kg/㎡
通信回線	アナログ回線、光ケーブル引込可
防犯・防災	有人警備(24時間常駐)・機械警備
駐車場	総台数463台(平面52台・機械式411台)※時間貸し駐車場有り、月極応相談
エントランス	オフィスエントランス開閉時間:平日8:00~19:00、店舗エントランス開閉時間:全日7:00~24:00
その他	古紙破砕機(地下1階に設置/機密文書等を各フロアで回収後にビル内で破砕処分※一部有償)



三菱重工横浜ビル
MITSUBISHI HEAVY INDUSTRIES YOKOHAMA BUILDING



三菱重工横浜ビル

みなとみらいの災害対策

「横浜みなとみらい21」では、物資供給施設となる耐震強化岸壁や災害用給水タンクなど、着工段階から計画された災害対策に加え、阪神大震災や東日本大震災で得た経験を踏まえ、地域での合同防災訓練の実施など、さらなる防災への取り組みも進んでいます。

- 耐震強化岸壁
- 災害用給水タンク
- 防災備蓄庫
- 合同防災訓練



三菱重工横浜ビル33階からの眺望

LOCATION

海と緑、高度な都市機能が融合。
進化を続ける国際都市「横浜みなとみらい21」。

雄大な海と豊潤な緑に囲まれた美しい街並みと、高度で多彩な都市機能が融合した国際都市「横浜みなとみらい21」。暮らしやすく働きやすいこの都市は、現在も次世代に向けた様々な開発が進行し、ビジネスエリアとして進化を続けています。



みなとみらい大通り(徒歩1分/約000m)

みなとみらいの夜景(徒歩0分/約000m)

JR桜木町駅前(徒歩8分/約000m)

横浜みなとみらい21

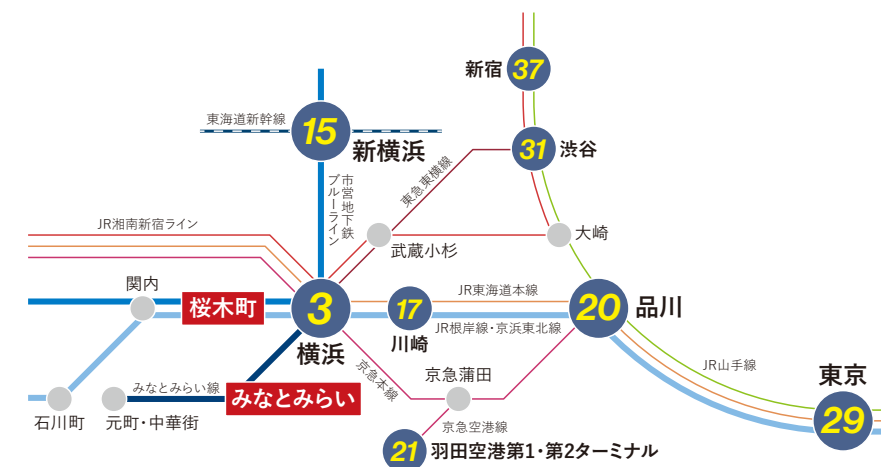
みなとみらい線「みなとみらい」駅 徒歩4分/JR線・ブルーライン「桜木町」駅 徒歩8分



ACCESS

ビジネスを円滑にサポートするマルチアクセス。

2つの最寄駅から3路線を利用できるマルチアクセスが魅力の(三菱重工横浜ビル)。新幹線停車駅の「新横浜」駅や空の玄関口「羽田空港」へのアクセスも良好で、グローバルに広がるビジネスを円滑にサポートする環境です。



各所要時間は日中平常時のもので、乗換・待ち時間は含まれません。横浜駅はみなとみらい駅からみなとみらい線利用時、川崎駅は桜木町駅からJR根岸線・京浜東北線利用時、品川駅・東京駅は桜木町駅からJR根岸線・京浜東北線利用・横浜駅でJR東海道本線乗換時、渋谷駅・新宿駅は桜木町駅からJR根岸線・京浜東北線利用・横浜駅でJR湘南新宿ライン乗換時、羽田空港第1・第2ターミナル駅は桜木町駅からJR根岸線・京浜東北線利用・横浜駅で京急本線乗換・京急蒲田駅で京急空港線乗換時、新横浜駅は桜木町駅から市営地下鉄ブルーライン利用時のものです。



横浜へ直通4分



品川へ20分



東京へ29分



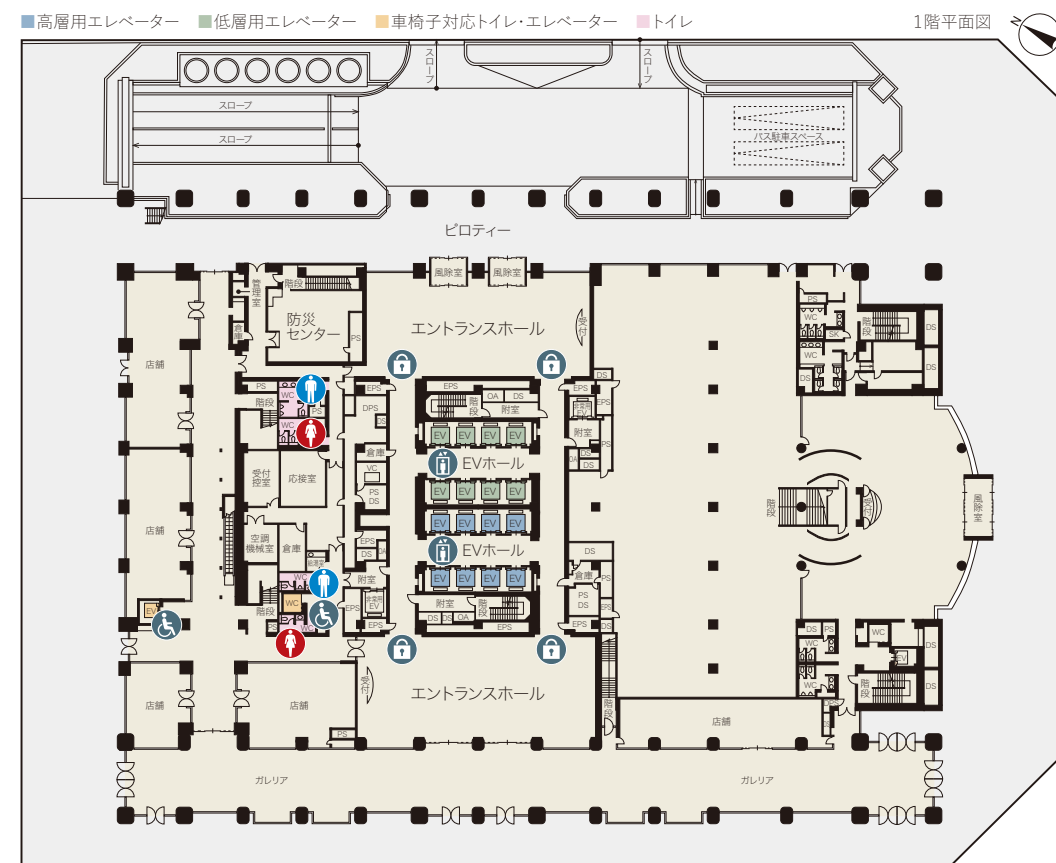
COMMON AREA

重厚感と品格を備えた、
ビジネスユースにふさわしい
落ち着いたある共用空間。



CASBEE最高ランクのSランクを取得

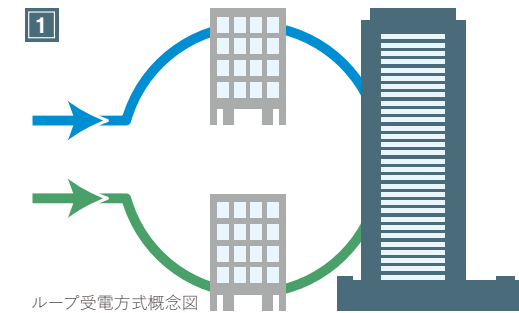
建築物の環境品質・性能を総合的に評価する制度「CASBEE」で、最高ランクのSランクを取得しました。



写真上段左: エントランス / 上段右: エントランスホール / 下段上: エントランス / 下段下: 1階エレベーターホール

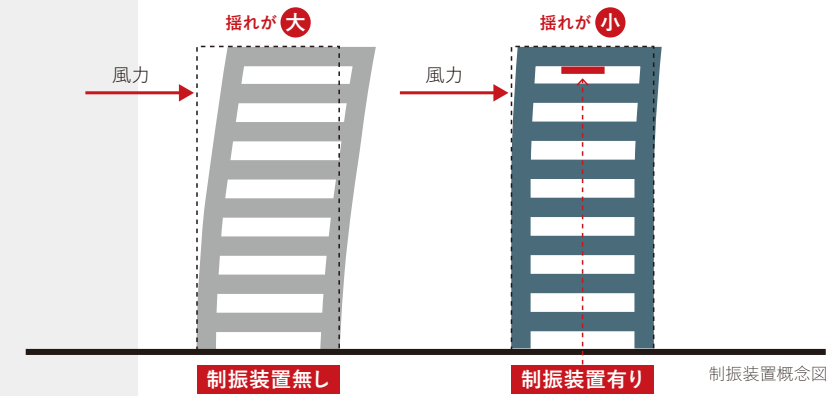
1 停電リスクを低減するループ受電方式

変電所から建物までの配電線を環状につなぎ、常時2回線で受電する「ループ受電方式」を採用。一方の回線で停電が発生しても、もう一方の回線で受電を継続できる、停電リスクの低い受電方式です。



2 建物の揺れを軽減する制振装置

建物と同じ周期で揺れる重りを建物上部に設置し、その重りを大きく揺らすことで建物の揺れを抑える制振装置を設置しています。揺れを抑えることで、建物の損傷を軽減するとともに、内部の被害も小さくします。



3 非常用ディーゼル発電機

最大出力2,000kVAの非常用ディーゼル発電機を設置しています。送電が停止した場合、保安用設備と非常用設備に電力を供給し、主にBCP、保安、防災関連のビル機能を72時間維持します。



4 不正侵入を防止するフラッパーゲート

1階EVホールの入口に、ICカードキーを使ったフラッパーゲートを設置。各オフィス出入口に設置したカードリーダーとともに、部外者の不正侵入を防止することができる安心のセキュリティシステムです。



5 2バンク16基のエレベーター

高層用と低層用の2バンク、全16基(オフィス用)のエレベーターを設置。混雑する時間帯もスムーズなフロアアクセスを可能とし、快適なオフィス環境の創出に貢献します。



6 地下駐車場

高層用と低層用の2バンク、全16基(オフィス用)のエレベーターを設置。混雑する時間帯もスムーズなフロアアクセスを可能とし、快適なオフィス環境の創出に貢献します。

ユニバーサルデザインへの取り組み

出入口や通路に段差が少ないバリアフリーデザイン、車椅子対応の多目的トイレやエレベーターなど、ユニバーサルデザインに取り組んでいます。





8階女性用トイレ

8階男性用トイレ



8階共用廊下

8階エレベーターホール

8階オフィスフロア



OFFICE FLOOR

1フロア約540坪、天井高2,700mm。
快適なオフィス環境を創出する、明るく開放感あふれる機能的な空間。

機能的なオフィス環境を実現するフロア仕様

セキュリティシステム

オフィス出入口に、ICカードキーによるセキュリティシステムを採用。1階EVホールとのダブルチェックで、部外者の侵入を防ぎます。



OAフロア

100mmのOAフロアを採用しています。各種配線をスッキリさせることにより、オフィスの快適性を向上させます。



電気容量

電気容量はゆとりの50VA/m²。また、常時2回線で受電するループ受電方式により、停電リスクの低いオフィス環境です。



LED照明

長寿命で消費電力が少なく、エコで環境に優しいLED照明を採用しています。

